

**令和３年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
今次署名９案件（概要）**

- １．クアンビン省における統合的クラスター弾等除去計画
- ２．ゲアン省ファーダイン村ソップニュック集落幼稚園兼災害避難所建設計画
- ３．クアンビン省における交通安全機材整備計画
- ４．クアンチ省フオンホア・ダクロン山岳地域における地域防犯機材整備計画
- ５．ベトナム２省に対する中古消防車整備計画
- ６．タインホア省ソンディエン村医療センター建設及び医療機器整備計画
- ７．クアンチ省防災管理連携センター機材整備計画
- ８．トエンクアン省における無電化地帯への太陽光発電システム整備計画
- ９．ハノイ第一工科職業訓練校自動車製造に係る職業訓練機材整備計画

**令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「クアンビン省における統合的クラスター弾等除去計画」**

1. 案件概要

クアンビン省クアンニン郡、ボーチャック郡で、不発弾・地雷の除去を行うことにより、不発弾により汚染された土地（約 2,520,000 平方メートル）を経済的・社会的に利用可能な土地に転換させ、もっての住民の生命の脅威の軽減及び同地域の経済社会開発に寄与する。



2. 対象地域と現状

（１）クアンビン省クアンニン郡、ボーチャック郡

（２）クアンビン省はベトナムにおけるクラスター弾による汚染が最も深刻な地域の一つとされ（別添：米国による爆弾投下データ）、VNMAC の報告書（2018 年）によれば、同省の約 28%（約 2,249 平方キロメートル）に依然として爆発物が残存しているとされている。同省ではこれらの爆発物により、2014 年 1 月から 2018 年 12 月までの間に 19 名（死亡者 8 名・負傷者 11 名の子どもを含む）死傷者が出る等、戦争終結から 40 年以上経った現在においても爆発物の脅威は人々の生命と安全を脅かしている。さらに、不発弾の存在により、同省では多くの土地が未開発のままであり、基礎インフラ整備や農地開発に大きな悪影響を及ぼしている。



ボーチャック郡で業務にあたる作業員

3. 供与金額 648,148 米ドル（69,999,984 円）

4. 実施団体 マインズ・アドバイザーズ・グループ・ベトナム

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ゲアン省ファーダイン村ソップニュック集落幼稚園兼災害避難所建設計画」

1. 案件概要

ゲアン省ファーダイン村ソップニュック集落の幼稚園園舎を新たに建て替えし、同敷地内に幼稚園園舎兼災害避難所1棟、台所、倉庫、校庭、駐輪場を整備することで、教育環境の改善及び災害時の避難場所の確保を図り、教育の質の向上及び健康的な育成促進、災害対応能力の向上に寄与する。



2. 対象地域と現状

(1) ゲアン省キーソン郡ファーダイン村

(2) 現在、ソップニュック集落幼稚園には19名の園児、2名の教師が在籍しており、2018年に保護者の寄付金によって建設された園舎を使用しているが、木材で建設され、雨天時には防水シートで被うだけの簡素な作りになっている。園舎は、ベトナム教育訓練省通達(13/2020/TT-BGDDT)の基準を満たしていない。また、各教室に整備すべき備品についても、教育訓練省通達

(01/01VBHN-BGDDT-23/03/2015)で定められている園児用教育教材の他、椅子や机等の基本的な備品すら不足しており、平時でも子供たちに質の高い教育を提供できる環境にない。また、自然災害等が多い同地域において子供たちや教師が安全を確保するには、現状の園舎では不十分である。加えて、同集落には災害時の住民の避難所がないため、同施設の整備が求められている。



ゲアン省ファーダイン村ソップニュック集落の幼稚園園舎正門

3. 供与金額 88,043米ドル(9,508,644円)

4. 実施団体 ゲアン省キーソン郡人民委員会

**令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「クアンビン省における交通安全機材整備計画」**

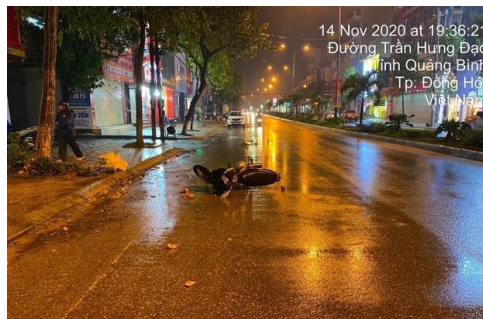
1. 案件概要

クアンビン省交通警察課及び省内各県公安局に、移動型重量計測器4台、アルコール検知機材8台、薬物検知器材6台を配備することにより、当該地域における交通安全の確保に寄与することを目的とする。

2. 対象地域と現状

(1) クアンビン省

(2) ベトナム中部は台風をはじめとする風水害被害に頻繁に見舞われており、多くの山岳地帯を抱えるクアンビン省はその被害が甚大なものとなる傾向がある。交通インフラはもとより交通安全確保のための資機材についても風水害被害による劣化が激しく、公安当局による交通安全対策の執行力の維持が困難となっている。他方で、交通量は増加傾向にあり、これに比例して交通事故及び交通違反が増加し、とりわけ飲酒運転、薬物運転及び過積載といった悪質な交通違反が増えている。このような交通違反やそれらに伴う交通人身事故・物損事故に対する地域住民の不安は非常に大きく、取締りの強化に向けた地域住民のニーズや要望は大きな高まりを見せている。こうした中、ベトナムでは国家交通安全委員会において交通安全施策の検討が進められており、2019年12月30日付政府決議第100/2019/ND-CP号において飲酒運転、薬物運転及び過積載に対する罰則の引き上げや取締りの強化が示されたところである。こうした政府の方針を受けて、クアンビン省においても、飲酒運転、薬物運転及び過積載に対する取締り能力を強化し、地域住民の間における悪質な交通違反行為に対する不安感を払拭することが急務となっている。



ドンホイ市チャンフンダオ通りでのバイクの飲酒運転事故

3. 供与金額 220,310 米ドル (23,793,480 円)

4. 実施団体 クアンビン省公安局

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「クアンチ省フオンホア・ダクロン山岳地域における地域防犯機材整備計画」

1. 案件概要

クアンチ省フオンホア・ダクロン両県の道路、交差点、公共施設、教育・文化・商業施設など犯罪が増加傾向にある場所に、新たに100台の防犯カメラを整備することにより、違法薬物の売買を防止するなど地域住民の犯罪対策の促進を図り、もって当該地域における住民の安心・安全の確保に寄与することを目的とする。

2. 対象地域と現状

(1) クアンチ省フオンホア県及びダクロン県

(2) 貧富の格差の拡大などにより、少数民族をはじめとする貧困層が犯罪組織からの誘惑にさらされている。警察当局によるパトロール活動には限りがあるが、一方で、違法薬物の密輸・取引といった犯罪は増加の一途をたどっている。国境地域の住民の出入国に関する制度を悪用し、犯罪組織がこうした住民を利用して違法な薬物の密輸を行う例が見受けられる。特に、薬物密売組織は、近年のベトナム北部における薬物対策の強化により、その活動領域をクアンチ省を含む中部地域に移しつつあることから対策は急務となっている。

また、幹線道路からフオンホア県のラオ・バオ国際国境ゲートをつなぐ国道9号線やホーチミン道とダクロン県のラ・ライ国際国境ゲートをつなぐ国道15D号線を中心とする県内の道路は、急斜面の山道が多く、水害による老朽化が生じている。しかしながら、地形的な問題や人員の不足により、交通取締りへの迅速な対応が困難な状況である。さらに、フオンホア県とダクロン県は、毎年、水害被害に見舞われており、省民の生命や財産に大きな被害をもたらしている。



カメラモニタリングルーム

3. 供与金額 219,467 米ドル (23,702,436 円)

4. 実施団体 クアンチ省公安局

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ベトナム2省に対する中古消防車整備計画」

1. 案件概要

ベトナム国内で消防車が特に不足しているベトナム2省（ハナム省及びタイビン省）において、日本の中古消防車計5台（水槽付ポンプ車3台、ポンプ車2台）を配備することにより、両省の消防・救助能力の増強を図り、もって社会経済の脆弱性に対応する。



2. 対象地域と現状

（1）ハナム省、タイビン省

（2）同国で消防及び救助活動を担う公安省消防救難警察局は、全国各地区の火災等発生及び被害の状況、人口密集状況等を踏まえ、消防救難体制の整備する任務を帯びている。人口密集率、火災による被害のレベル及び右に対応する消防機材・設備の配置状況等を踏まえ、紅河デルタ地域（ハノイ首都圏を含む。）を優先的に消防体制を強化すべき地域としている。本案件の中古消防車の配備先となるハナム省とタイビン省は、この紅河デルタ地域に位置している。

この2省は近年特に工業化が進んでいる省であり、火災リスクが高い地域が増加している。このような状況に迅速かつ効果的に対応するため、ハナム省の消防救難体制を、工業化地域を踏まえて5つの地区に分割して管理する体制に移行したが、5地区のうち2地区の2消防救難署においては、必要な消防車が配備できていない。タイビン省内の消防車両は、同省消防救難警察局とその下に設置されている複数の消防救難署に配備されているが、同省でも、事案に迅速かつ効果的に対応するため体制改善を行い、最近2署を追加で設置し、計8消防救難署となっており、新たな車両を確保する必要がある。



ハナム省が保有する最も古い消防車

3. 供与金額 122,230 米ドル（13,200,840 円）

4. 実施団体 ベトナム消防救難警察局

**令和３年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「タインホア省ソンディエン村医療センター建設及び医療機器整備計画」**

１． 案件概要

タインホア省クアンソン郡ソンディエン村の医療センターの敷地内に、新たに１棟の産婦人科棟を整備し、健康診断・出産手術に必要な機材を整備することで、医療環境の改善を図り、医療の質の向上及び、住民の健康や出産へのサポート能力の向上に寄与する。



２． 対象地域と現状

（１）タインホア省クアンソン郡ソンディエン村

（２）本案件の支援対象である医療センターは、居住地区の住民の健康維持を担っているが、婦人科検診・妊婦健診のための超音波装置等は、以前は民間企業からレンタルしていたものの、レンタル費用の支払いが困難となり、返却することとなった。これ以降、同センターは超音波装置を有していないため、婦人科検診及び妊婦検診を実施できない状況となっている。また近隣の施設も、同様の超音波装置は有しておらず、合計で 438 人もの女性が検診（うち 90%は婦人科検診、10%は妊婦検診）を受けることができない状況が続いている。また、保健省の通達 4667 号（4667/QĐ-BYT）によれば、医療施設には本来 9 部屋（うち管理室、診察室、応急診察室、産褥室、分娩室、接種室）以上を設備する必要があるが、同センターは 8 部屋のみであり基準を満たしておらず、既存の 8 部屋のうち分娩室や産褥室、診察室、接種室は非常に狭く、効果的に質の高い医療サービスを提供できない状態にある。



現在の分娩室

３． 供与金額 81,560 米ドル（8,808,480 円）

４． 実施団体 タインホア省婦人連合

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「クアンチ省防災管理連携センター機材整備計画」

1. 案件概要

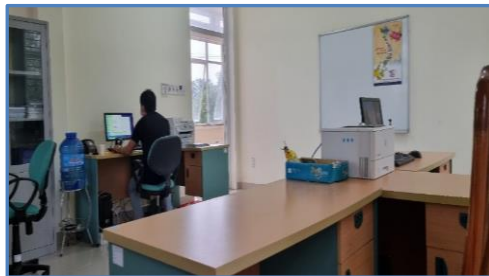
クアンチ省において、同省防災管理連携センター及び省内各地点に洪水等の災害対策に必要な資機材を支援することにより、災害予測・早期警戒の体制を強化し、災害時発生時には迅速な情報収集および被害状況の分析を図り、もって災害時の人命・財産の保護に寄与する。



2. 対象地域と現状

(1) クアンチ省

(2) クアンチ省は、雨期の台風による洪水被害を受けやすい中部地域に位置し、ベトナムにおいても貧困率が高く、人口約 64 万人（2020 年 12 月現在）、住民 1 人あたりの GDP 約 5800 万ドン（約 2,560 ドル）（2019 年）である。人口の約 10%がヴァン・キエウ族、パ・コ族といった少数民族であり、これらの人々は西部の山岳地帯に居住している。2020 年洪水被害においても、クアンチ省内では、死者 56 人、行方不明者 1 人、負傷者 53 人がでている他、3,365 の家屋が被害を受けた。省内の被害総額は約 4.2 兆ドン（約 210 億円）に上る。こうした状況を踏まえ、被供与団体は、防災法に基づく政令（66/2021/ND-CP）第 5 条及び第 27 条に基づき防災管理連携センターの必要機材の整備を進め防災能力の向上を図っているところであるが、中央政府からの支援及びクアンチ省予算が十分でないため、現時点では十分な資機材が手当てできていない。特に、災害や洪水の早期警戒や情報収集・被害分析に必要なシステムの導入が急務である一方で、機材の不足が深刻であり、現状では他の部署から事務用パソコンを借用せざるを得ない等、災害時に十分な機能が果たせていない。



センター事務室の様子

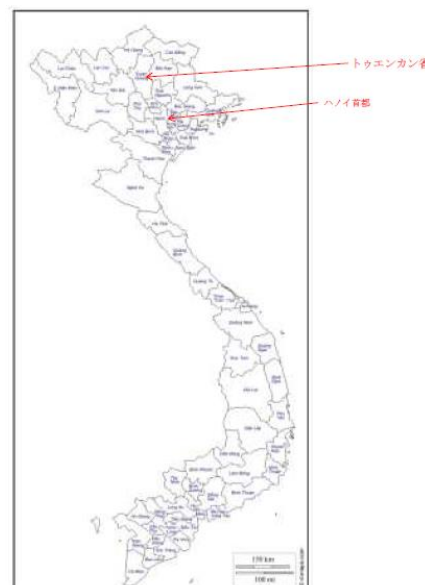
3. 供与金額 89,432 米ドル（9,658,656 円）

4. 実施団体 クアンチ省防災救助指導委員会事務局

**令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「トエンクアン省における無電化地帯への太陽光発電システム整備計画」**

1. 案件概要

無電化地域であるトウエンクアン省イエンソン郡ヴァンオン村の計 11 カ所の地点において、オフグリッドでの電力供給システム（太陽光パネル・蓄電池・LED 電灯）を整備することにより、同村住民への電気の供給を図り、住民の生活や経済活動の質の向上に寄与する。



2. 対象地域と現状

(1) トウエンクアン省イエンソン郡ヴァンオン村

(2) 現在ベトナムでは、送電網の整備が進み、多くの地域で電気が使えるようになっているが、一部の山岳地帯では、インフラの未整備により送電網から取り残されている。ヴァンオン村は、そういった無電化地域の一つであり、電気が使えないことにより様々な課題に直面している。教育面では、照明がないことが学習環境や学習時間を制限しており、例えば、現在児童は夜間の自宅学習は蠟燭やランプ等を照明としており、良好な学習環境ではない。また電気がなく、テレビやラジオ等が使用できないため、情報の伝達が遅い他、少数民族にとっては、標準語であるベトナム語に触れる機会も制限されている。また、街灯もなく、夜間の行動も著しく制限されるため、災害時や犯罪時などの緊急対応に困難が生じている。



同集落の住民の家

3. 供与金額 86,496 米ドル (9,341,568 円)

4. 実施団体 イエンソン郡人民委員会

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ハノイ第一工科職業訓練校自動車製造に係る職業訓練機材整備計画」

1. 案件概要

ハノイ第一工科職業訓練校の既存の校舎内にトレーラートラック模型1台、セダン模型1台、修理ツール収納キャビネット2台の機材を整備することで、職業訓練環境の改善を図り、同校の教育の質の向上させることで、今後の自動車関連分野における雇用創出・所得の向上に寄与する。

2. 対象地域と現状

(1) ハノイ市ドンアイン郡

(2) 同郡及び周辺地域は元来は水田地域であり、コメ生産等に従事する農家が多い地域であったが、工業化が進み農地の工業団地への土地利用変換が進み、必然的に農業従事者も減る傾向にある。そのため、特に若い世代の工業団地における就労機会の確保と産業構造転換を進める上で、職業訓練の提供は重要となっている。しかしながら、同訓練校の設備や機材は10年以上前に整備されたものであり、産業発展に比べて時代遅れとなっている。さらに、数や種類も限られており、自動車技術の職業訓練の規模を拡大するための設備が整っていないことから、同校でこうしたニーズに応えることが難しくなっている。特に自動車の溶接・切断の分野については、非常に大きなニーズがあるが、最新の訓練機器を整備することで、質の高い技術力を身につけることが可能になる。また、学生は、主に農家等の比較的所得が低く大学等への進学が経済的に困難な家庭の出身が多く、身に着けた技術を活用し、産業構造が大きく変化する同郡において、より賃金や条件のよい職場に就労することにより、月額収入向上を図ることが可能になる。



模型設置予定の理論授業の場

3. 供与金額

82,048 米ドル (8,861,184 円)

4. 実施団体

ハノイ第一工科職業訓練校